



栗原小だより

〒123-0843 足立区立西新井栄町 2-10-18

<https://www.adachi.ed.jp/adkuha/>

令和 6 年度

6 月号

足立区立栗原小学校

校長 田中 泰徳

TEL 3887-6391

試行錯誤の運動会

校長 田中 泰徳

5/25は晴天に恵まれ、約1000人の方々に御来校いただき、無事に運動会を行うことができました。当日だけでなく、準備段階からご協力いただいた保護者の皆様、朝早くから応援に駆けつけていただいたご来賓の皆様、運営のご協力をいただいたPTAの委員の皆様、そして練習時や本番での大きな音楽や子供たちの声などにご理解をいただいた近隣の皆様に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

先日、インターネットニュースで運動会の午前中開催についてのアンケート調査結果が紹介されていました。(小学生の子供をもつ保護者 200 人対象) 午前中開催に賛成 63.5%、反対 10.5%、どちらともいえない 24%、知らなかった2%、という結果でした。

本校でもコロナ禍で運動会の実施方法を見直したことを契機に、ここ数年、今後の運動会をどのような形で行うのがよいか、試行錯誤しています。ポイントとしては、①児童にとって価値のある学びや経験になること ②安全面への配慮 ③指導時数の精選 ④保護者、地域の方々の観覧のしやすさ ⑤満足度 等をよりよいレベルでバランスをとって行うことを目指しています。検討の際には皆さんからいただいたアンケートも参考にさせていただいています。

現在行っている「午前中終了の二部制・入替え制」については、約 90%の方々から「よい」との評価をいただき、当面継続していこうと考えています。一方でかつてのような全学年での開催や他学年の演技・競技も見てみたい、などのご要望もいただいています。いろいろ検討しているのですが「児童二部制、観覧者制限なし」は、校庭が狭く、児童と教職員、そして 1000 人の観覧者が集まるとなると、結果的にはどなたかが観覧をあきらめたり、満足な状況で観覧できなかつたりといった状況が予想されます。また「児童一部制、観覧者入替え制」は、全児童分のテントを校庭に置くことは無理があり、熱中症対策が十分とれないため、現在の方法が現状ではベターだと判断しています。現状の「午前中終了の二部制・入替え制」にはすべての演技・競技を観覧できないというデメリットがありますが(児童は前々日にリハーサルで見合っています)、テント・表現優先席・シルバー席の設置等も併せて、お子さんの演技・競技の快適な観覧環境を作ることに注力しているところです。また、午前中開催とテントの導入により熱中症と過度の疲労防止、また演技・競技の精選・簡易化による指導時間のゆとり・他教科の授業時間捻出、アンケートからのご要望等、様々な観点のバランスも考慮し、落ち着いた形が今年の運動会であったとご理解いただければと思います。細かな改善点については、今年度のアンケートを参考にしながら、今後も検討してまいります。引き続き、ご支援ご協力のほど、よろしくお願いたします。

運動会

先日25日は、晴天にめぐまれ運動会を実施することができました。

【ぜんりょくて!みんなでめざせ No.1】のスローガンの下、一人一人が自分の全力を出し切って競技を行うことができました。運動会の振り返りで書いた子供たちの感想です。「みんなが応援してくれたから、短距離走を本気で頑張ることができました。」「表現のダンスでは、笑顔で大きく踊ることを頑張りました。」「運動会を通して、負けそうになってもあきらめない気持ちが身に付きました。」

保護者の皆様の温かい応援で運動会が盛り上がり、美味しいお弁当で子供たちの疲れが癒されました。運動会に向けて衣装の準備等、ご協力いただきありがとうございました。運動会を通して身に付けた力を、今後の生活に生かしていきたいと思っております。

体育主任 鷹野